

2022年12月号のオススメ記事 ①

交際費とどう違う？ 損金算入の限度額はどうか？
経理担当者が知っておくべき「寄附金税制」の基本知識

震災などの義援金として会社から地方自治体などに寄附をすることがあります。また、地元の神社の祭礼などで会社から寄進を行なうこともあるでしょう。こうした場合の経費処理については経理担当者としても悩むところです。ここでは交際費等との違いや損金算入額の計算方法など、経理担当者として知っておきたい「寄附金税制」の基本知識をレクチャーします。

◎この記事で理解できること…そもそも寄附金とはどういう性格の支出なのか／法人税法における「寄附金」とは／上記の寄附金の損金算入額はどうか／上記以外の寄附金の損金算入額はどうか／個人が寄附を行なった場合の寄附金控除について／その他



2022年12月号のオススメ記事 ②

トラブルが発生してから気づいても遅い!!
「有給休暇」をめぐる8つの勘違い—労務担当者はここに注意しよう!!

皆さんもご存じのとおり、有給休暇は労基法で定められた従業員の権利です。しかし、有給休暇の取得をめぐるのは労務トラブルが後を絶たないのも現実です。その背景には、従業員側の権利意識の高まりや労務担当者の知識不足などがあります。ここでは有給休暇の取得に関連してありがちな「勘違い」をご紹介します。労務トラブルにつながらないためにも正しい知識を理解しておきましょう。

◎この記事で理解できること…有給休暇は社員から請求がなければ与える必要はない？／半日単位や1時間単位での取得は認めなくてもよい？／当日に有給休暇の取得の申出があった場合は拒否できない？／「有給の届出は1週間前までに」という社内規則は違法？／「年次有給休暇の5日義務化」は中小企業には関係ない？／「年次有給休暇の5日義務化」は管理職には適用されない？／消化しきれなかった年休の分の賃金を支払って買い上げることができない？／年次有給休暇の利用目的により、その取得を制限することはできない？／その他

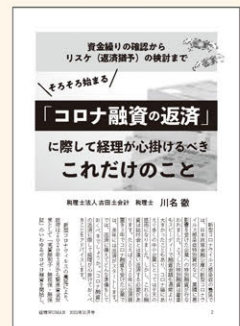


2022年12月号のオススメ記事 ③

資金繰りの確認からリスク(返済猶予)の検討まで
そろそろ始まる「コロナ融資の返済」に際して経理が心掛けるべきこと

新型コロナウイルス感染症の蔓延では、日本政策金融公庫の新型コロナウイルス感染症特別貸付など、業績に悪影響を受けた企業への特別融資が行なわれました。これら融資は給付金とは違い返済する必要があります。たとえば2020年に返済据置き3年でコロナ融資を受けた企業では、来年には返済がスタートします。では、返済に備えてどんな準備しておくべきでしょうか。ここでは「コロナ融資」の返済に際して経理が心掛けておくべきことをアドバイスします。

◎この記事で理解できること…コロナ禍で特別融資を受けた企業が多かったことについて／そろそろ返済が始まる企業が多いことについて／「コロナ融資」の返済に際して心掛けるべきこととは／資金繰りの確認／借換の検討／返済方法の変更の依頼／リスク(返済猶予)の検討／その他



2022年12月号のオススメ記事 ④

労災として認定されるケースから保険制度のしくみまで
「労働災害」&「労災保険」のことが分かるQ&A

「労災保険」は、業務上や通勤途上において労働者が怪我をしたり、病気にかかったり、あるいは不幸にも死亡したときに、労働者やその家族に対して保険給付を行なう制度です。皆さんも「労災保険」という言葉は耳慣れていると思いますが、ただ一般には労災が適用となるケースが頻繁に起きるわけではないので、「労災保険」の制度についてあまり詳しくない人が多いのではないのでしょうか。ここでは、どんなケースが「労働災害」に当たるのか、そして「労災保険」はどんなしくみになっているのか等について、専門家が分かりやすく解説します。

◎この記事で理解できること…そもそも「労働災害」とは何か／「労働災害」と認められないのは例えばどんなケースか／「労災保険」のしくみ／「労災保険」で補償される範囲／「労働災害」にあったときの申請方法／経営者や役員が「労災保険」に加入する方法／その他

